

**東アジア文化都市 2020 北九州
パートナーシップ事業 募集要項（二次募集）**

東アジア文化都市 2020 北九州の実施にあたり、市内全体で開催機運を盛り上げるため、市民の皆様が企画・実施する文化芸術の取組みやイベントの費用の一部を助成します。

受付期間：2020年1月10日（金）から3月13日（金）まで
事業実施期間：2020年7月1日（水）から12月31日（木）まで

東アジア文化都市 2020 北九州実行委員会
2020年1月



本要項は、東アジア文化都市 2020 北九州の市民企画事業「パートナーシップ事業」の募集について定めるものです。市民の皆様への企画提案に対して費用の一部を助成することで、作り手として東アジア文化都市 2020 北九州にご参加いただく事業です。

《目 次》

| | | |
|-----|---------------------------------|-----|
| 1. | 東アジア文化都市とは | … 2 |
| 2. | 東アジア文化都市 2020 北九州の基本方針 DESIGN宣言 | … 2 |
| 3. | 事業区分と助成額・採択件数 | … 3 |
| 4. | 補助対象事業の要件 | … 3 |
| 5. | 補助対象団体の要件 | … 4 |
| 6. | 補助対象経費 | … 4 |
| 7. | 申請方法 | … 5 |
| 8. | 審査・審査結果の通知 | … 6 |
| 9. | 補助対象団体に求める事柄 | … 6 |
| 10. | 補助対象後の流れ | … 6 |
| 11. | スケジュール | … 7 |
| 12. | 事業申請の事前相談 | … 8 |
| 13. | 申請先・お問い合わせ先 | … 8 |

1. 東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指します。

また、東アジア文化都市に選定された都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

東アジア文化都市は2014年より開催されており、北九州市が7番目の開催都市に決定しました。

【東アジア文化都市事業のこれまでの開催都市】

| 開催年 | 日本 | 中国 | 韓国 |
|-------|------|-------|---------|
| 2014年 | 横浜市 | 泉州市 | 光州広域市 |
| 2015年 | 新潟市 | 青島市 | 清州市 |
| 2016年 | 奈良市 | 寧波市 | 済州特別自治道 |
| 2017年 | 京都市 | 長沙市 | 大邱広域市 |
| 2018年 | 金沢市 | ハルビン市 | 釜山広域市 |
| 2019年 | 豊島区 | 西安市 | 仁川広域市 |
| 2020年 | 北九州市 | 揚州市 | 順天市 |

2. 東アジア文化都市 2020 北九州の基本方針「DESIGN宣言」

文化芸術を生かしてまちづくりを行う「創造都市・北九州」の実現にむけ、東アジア文化都市2020北九州に取り組めます。事業の目的の達成に向けて、重点的に取り組む事業の基本方針「5つの宣言＝DESIGN宣言」を定めています。

東アジア文化都市2020北九州パートナーシップ事業は、この基本方針「5つの宣言＝DESIGN宣言」のいずれかに合致する事業について採択します。

5つの宣言=DESIGN 宣言

- DISCOVER 宣言(ディスカバー:発見)
可能性を秘めた北九州の新たな文化芸術を見つけ出す
- EDUCATION 宣言(エデュケーション:教育)
東アジアの文化芸術を学びあい、次世代へつなぐ
- SYMPHONY 宣言(シンフォニー:調和)
東アジアの多様な人々と、文化芸術を通して響きあう
- INNOVATION 宣言(イノベーション:革新)
芸産学官が手を携え、文化芸術による新たな産業を生み出す
- GLOBAL 宣言(グローバル:世界的)
東アジアの文化芸術を国内外に発信し、インバウンドを呼び込む

3. 事業区分と助成額・採択件数

パートナーシップ事業「東アジア文化都市『参加』プログラム」について公募します。

助成額:補助対象経費の3分の2以内
限度額:30万円(補助額は、原則30万円、20万円、10万円)
採択件数:10件程度

4. 補助対象事業の要件

以下の2点をいずれも満たす事業

- ・2020年7月1日から2020年12月31日までに北九州市内で実施される文化芸術事業
- ・東アジア文化都市2020北九州の基本方針(5つの宣言)のいずれかに合致する文化芸術事業

■事業のイメージ(一例)

- アジアに関するものをテーマ(の一部)として取り入れる
⇒講座やサービスの内容をアジアに関係するものにする
- アジアの方々への北九州市の文化の紹介(伝統芸能、地域文化等)
- アジアの芸能等の上演(音楽、伝統芸能、映画等)
- アジアの方々が企画・制作・出演・参加
- アジアの方々の参加が見込める事業 など

注:次に該当する活動は対象となりません。

- (1) 企業の行うもの又は営利を目的として行われるもの、及び特定企業の広報・宣伝活動と認められるもの
- (2) 特定の政治又は宗教活動を目的とするもの
- (3) 慈善活動への寄付を目的として行われる公演・展示等の活動
- (4) 北九州市から別の補助金や委託料が交付されるもの、又は、北九州市の規定により会場使用料の減免がなされるもの
- (5) 学校、企業・事業所及び職能団体等の団体内の活動
- (6) いわゆる教授所や教室等が行う稽古ごと、習いごと等のおさらい会及び発表会
- (7) 一流一派で行う発表会等
- (8) 公演、展示を自ら制作実施しない、いわゆる鑑賞団体の活動
- (9) 研究調査活動の場合、これらの活動を職業としているものの研究 調査活動
- (10) 情報収集・提供活動の場合の機関紙等の発行活動
- (11) 展覧会、コンクール等への出品・参加

5. 補助対象団体の要件

次のすべての条件を満たすものです。

- (1) 市内に住所がある個人又は団体
- (2) 一定の活動実績、又は事業を確実に完遂できる見込みがあると認められるもの
- (3) 団体については、一定の規約(定款、会則も可)を有し、かつ代表者が明らかであること
- (4) ただし、北九州市暴力団排除条例第6条の規定により、暴力団又は暴力団員もしくは暴力団員と密接な関係を有する者及び団体は、対象者とはなりません。

6. 補助対象経費

助成の対象となる経費は、パートナーシップ事業に関わる費用のみとし、団体の運営に要する経費、練習に係る経費等は除きます。以下をご参照ください。

(1) 会場費

会場借上げ料(会場に対して支払う付帯設備使用料、託児室借上げ料を含む。また、通し稽古、仕込みに要する経費は認める。)、会場設営費、会場撤去費 等

(2) 舞台費

調律料、照明費、音響費、舞台スタッフ費、著作権使用料、楽器リース料 等

(3) 運搬費

道具運搬費、楽器運搬費、作品運搬費 等

(4)謝金

託児謝金、講師謝礼(外部の専門講師に対するもの。)、出演謝礼(外部のプロ出演者等に対するもの。) 等

(5)旅費(外部の専門講師及びプロ出演者等に対するもの。)

交通費、宿泊費 等

(6)広告宣伝費

新聞、雑誌、駅貼り、立看板 等

(7)印刷費(印刷物の郵送費含む)

プログラム印刷費、台本印刷費、資料印刷費、チラシ印刷費、ポスター印刷費、入場券印刷費 等

※対象かどうか不明な場合、事務局へご相談ください。

7. 申請方法

(1)受付期間

2020年1月10日(金)から2020年3月13日(金)17時必着

(2)提出書類(各1部、A4サイズ片面印刷)

- ① 申請書(様式1)
- ② 収支予算書(様式2)
- ③ 団体概要(様式3-1)又は個人略歴(様式3-2)
- ④ 定款、寄付行為又はこれに類する規約等
- ⑤ その他参考資料(企画書等)
- ⑥ 様式1～様式3までを収めた電子媒体(CD-ROM等) ※Eメールの場合は不要

(3)作成方法

- ・申請書等の様式は、北九州市のホームページからダウンロードして使用してください。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/shimin/26501234.html>

(東アジア文化都市2020北九州 で検索)

- ・提出した書類は必ずコピーをとって保管しておいてください。東アジア文化都市2020北九州実行委員会事務局から問い合わせをすることがあります。また、提出された書類については、返却しませんのでご了承願います。

(4) 提出方法

原則、持参してください。

受付の際に、事業の内容等についてご説明をお願いしますので、事業内容のわかる方が書類を東アジア文化都市2020北九州実行委員会事務局までご持参ください。（受付日時を調整しますので、必ず事前に電話でのご連絡をお願いします。）

郵送（簡易書留）・Eメールでの提出も可能です。Eメールの場合は、送信後、事務局へ必ず電話連絡を入れてください。事務局からの返信メールをもって、受付完了とさせていただきます。なお、郵送・Eメールで提出の場合、書類に不備があった場合は、不採択となることがあります。

8. 審査・審査結果の通知

審査会による書面での審査の上、予算の範囲内で採択する事業を決定します。

採否の結果に関わらず、申請書に記載された住所に、審査結果を書面にて送付します。

なお、採択にあたっては条件を付すことがあります。

9. 補助対象団体に求める事柄

採択された団体は以下の項目にご協力いただきます。

- ・事業期間終了後 20 日以内に、所定の報告書の提出（実施内容・実施結果、来場者数等）
- ・東アジア文化都市 2020 北九州実行委員会が作成するアンケート配布へのご協力（一部事業）
- ・事業の各種広報物における東アジア文化都市 2020 北九州ロゴの掲載、事業実施場所におけるのぼり旗の掲出など広報に関すること
- ・東アジア文化都市 2020 北九州公式ホームページでの事業概要の掲載

10. 補助採択後の流れ

(1) 補助採択の決定（2020 年5月上旬頃）

パートナーシップ事業の採択の可否を申請者に通知します。採択された申請者には、説明会の開催を予定しています。（2020 年6月上旬頃）

(2) 補助金交付申請書の提出（採択決定後）

パートナーシップ事業として採択の通知を受けたものは、補助金の交付申請書を提出してください。なお、事業実施前に補助金の交付申請書の提出が無い場合は、補助金が交付されない

ことがあります。交付申請書を受理したときは、その内容を審査し、補助金の交付決定を行い申請者に通知します。

(3) 実績報告書の提出(活動終了後)

事業終了後、20日以内に実績報告書を提出してください。あわせて事業収入については、その収支が明らかになるもの(事業管理口座通帳の(写)など)、当該事業経費全ての領収書(写)のご提出をお願いします。その際、領収書は、あらかじめ費目別、日付順に整理してください。原則として、会場を予約するための費用を除き、申請書提出日以降の日付の領収書が補助金の対象となります。

なお、紛失等により領収書(写)の提出が無い場合には、事業経費とはならないので注意してください。また、外国籍の方以外への謝金については押印のある領収書が必須です。以上をもとに補助金を確定し、補助金の確定通知を送付します。補助金の確定の通知を受けた方は請求書を提出してください。これにより補助金を支払います。

※補助金の支払いは、原則、事業終了後です。

1.1. スケジュール

| 日 程 | 内 容 |
|---------------------------------------|---------------------|
| 2020年1月6日(月) | ・パートナーシップ事業募集要項配付開始 |
| 2020年1月10日(金)から 2020年3月13日(金)17時まで | ・パートナーシップ事業の募集 |
| 2020年4月中下旬(予定) | ・審査 |
| 2020年5月上旬(予定) | ・採択結果の通知 |
| 2020年6月～12月 (日程は事業による) | ・交付申請書の提出 |
| 2020年7月～12月 (日程は事業による) | ・事業実施 |
| 事業期間終了から20日以内 | ・報告書・各種証票の提出 |
| 報告書・各種証票確認後 | ・確定通知の発送、請求書の提出 |
| 請求書の提出後 | ・補助金の支払い |

1 3. 事業申請の事前相談

パートナーシップ事業の事前相談をお受けします。来庁される場合はあらかじめ事務局へ電話連絡をお願いします。

相談期間：2020年1月6日(月)～3月12日(木)

※土曜、日曜、祝日を除く ※午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

1 4. 申請先・お問い合わせ先

東アジア文化都市 2020 北九州実行委員会事務局

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

北九州市市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室内(北九州市役所 2階)

TEL:093-582-2390(平日 9～12時、13～17時)

FAX:093-581-5755 ※FAXでの事業申請は受付できません。

E-mail: shi-eastasia@city.kitakyushu.lg.jp

東アジア文化都市2020北九州 パートナーシップ事業申請書

令和 年 月 日

東アジア文化都市2020北九州実行委員会 会長 様

団体名

代表者名

印

下記の活動について、東アジア文化都市2020北九州パートナーシップ事業へ申請します。

■ 東アジア文化都市参加プログラム【上限30万円】

| | |
|---|---|
| 事業名 | |
| 趣旨・目的 | |
| 事業の概要 | |
| 実施時期 場所・会場 | |
| 演目・曲目 構成・出演者 主なスタッフ 展示作品の種類・点数 主な作品名、出品者名 | |
| 自己PR 特記事項 | |
| 東アジア文化都市 2020北九州基本方 針との合致 | <input type="checkbox"/> ディスカバー宣言 <input type="checkbox"/> エデュケーション宣言 <input type="checkbox"/> シンフォニー宣言 <input type="checkbox"/> イノベーション宣言 <input type="checkbox"/> グローバル宣言 該当するものを■にしてください |
| | 理由 |

※ 各記載事項に書ききれない場合には、別紙に記入して添付してください。

収支予算書 (円単位で御記入ください)

(事業名:)

(単位:円)

| 収支予算 | 収入の部 | | 支出の部 | |
|------|------------|-----|---------|-----|
| | 区分 | 予算額 | 区分 | 予算額 |
| | 自己負担金以外の収入 | | 補助対象経費 | |
| | 自己負担金 | | 補助対象外経費 | |
| | 総額 | | 総額 | |

↑ 収入の総額と支出の総額は一致すること ↑

内訳

(単位:円)

| 収入の部 | | | 支出の部 | | |
|----------|-----|----|---------|-----|----|
| 区分 | 予算額 | 内訳 | 補助対象経費 | | |
| | | | 区分 | 予算額 | 内訳 |
| 入場料収入 | | | | | |
| 共催者負担金 | | | | | |
| 補助金・助成金 | | | | | |
| 寄付・協賛金 | | | 小計 | | |
| プログラム等売上 | | | 補助対象外経費 | | |
| | | | 区分 | 予算額 | 内訳 |
| 広告料他 | | | | | |
| | | | | | |
| 小計 | | | | | |
| 自己負担金 | | | 小計 | | |
| 総額 | | | 総額 | | |

※内訳区分の「補助金・助成金」には、今回交付を受けようとする補助以外の補助金等をご記入ください。

団 体 概 要

(事業名 _____)

| | | | | | | |
|------------------|-------------------------|-------|--------------|-------------|--------|--------|
| ふりがな 団体名 | | | ふりがな 代表者名 | (_____) | (※)性別 | 男 女 |
| 所 在 地 | 〒 _____ | | | 代表者の生年月日(※) | _____ | |
| | | | | 電話番号 | _____ | |
| 設立年月日 | _____ 年 _____ 月 _____ 日 | | | | | |
| 組織概要 | 役 員 | _____ | | 構 成 員 | _____ | |
| 沿 革 | _____ | | | | | |
| 目 的 | _____ | | | | | |
| 主な活動実績 (過去3年) | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | |
| | _____ | | _____ | | _____ | |
| | _____ | | _____ | | _____ | |

| | | | | |
|-------|--------|---------|-----|-------|
| 連 絡 先 | 氏 名 | _____ | 電 話 | _____ |
| | 住 所 | 〒 _____ | | |
| | e-mail | _____ | | |

※は、北九州市暴力団排除条例第6条に基づく確認事項です。(必ず記入してください。)

個人略歴(個人が応募する場合のみ使用)

(事業名:)

| | | |
|----------------|--------------------------|------------|
| ふりがな 氏名 () | 性 別 | 男 ・ 女 |
| | 生年月日 | 年 月 日 (才) |
| 住 所 | 現 住 所 | 〒 TEL |
| | 連 絡 先 (現住所と異なる場合のみ記入) | 〒 TEL |
| e-mail | | |
| ■ 東アジア | (専門分野) | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 活動実績 | 年 月 | 内 容 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

東アジア文化都市2020北九州 パートナーシップ事業申請書

記載例

東アジア文化都市2020北九州実行委員会 会長 様

団体名

代表者名

印

下記の活動について、東アジア文化都市2020北九州パートナーシップ事業へ申請します。

■ 東アジア文化都市参加プログラム【上限30万円】

| | | |
|---------------------------------|--|---|
| 事業名 | ・「〇〇コンサート」「〇〇展覧会」「〇〇研修」など具体的に記入 | |
| 趣旨・目的 | 事業を行う目的、意義、効果等を簡潔に記入 | |
| 事業の概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業の概要を具体的かつ簡潔に記入 ・「アジアのアーティストによる〇〇の演奏会とあわせ子供向けワークショップを行う」「〇〇を題材とした演劇を行う。」等 | |
| 実施時期 場所・会場 | 2020年〇月〇日 〇〇ホール 〇回公演 2020年〇月〇日 ～〇月〇日(〇日間) 〇〇市〇〇会館 | |
| 演目・曲目 構成・出演者 主なスタッフ | (公演の場合) 複数の演目がある場合は作品ごとに記入 客演、外部スタッフの場合は、氏名の後に所属団体、所在地(都市名)を記入 (展示の場合) 展示作品の種類、点数、及び主な作品名、出品者などを記入 | |
| 展示作品の種類・点数 主な作品名、出品者名 | | |
| 自己PR 特記事項 | ◎当該事業の特色を簡潔に記入 ◎パートナーシップ事業の対象活動にふさわしいと思われる点を記入 | |
| 東アジア文化都市 2020北九州基本方針 との合致 | <input type="checkbox"/> ディスカバー宣言 <input checked="" type="checkbox"/> エデュケーション宣言 <input type="checkbox"/> シンフォニー宣言 <input type="checkbox"/> イノベーション宣言 <input type="checkbox"/> グローバル宣言 該当するものを■にしてください | |
| | 理由 | ◎選択した宣言と合致する該当理由を記入 (複数の宣言を選択した場合、それぞれの該当理由を記入してください) 例)〇〇の取組は〇〇の育成を目的としているため |

※ 各記載事項に書ききれない場合には、別紙に記入して添付してください。

収 支 予 算 書 (円単位で御記入ください)

(事業名:)

記 載 例

| 収 支 予 算 | 収入の部 | | 支出の部 | |
|---------|-----------------------|-----|----------------|-----|
| | 区 分 | 予算額 | 区 分 | 予算額 |
| | 自己負担金以外の収入 (下表小計①) | | 補助対象経費(下表小計②) | |
| | 自 己 負 担 金 | ※1 | 補助対象外経費(下表小計③) | |
| 総 額 | | 総 額 | | |

↑ 収入の総額と支出の総額は一致すること ↑

内 訳

…この活動に係る全ての収入及び支出について記入する。(積算内訳や出資者等がわかるように)

(単位:円)

| 収入の部 | | | 支出の部 | | |
|------------------|-----|--|----------------|--------------------------|---------------------------------|
| 区分 | 予算額 | 内訳 | 補助対象経費(5ページ参照) | | |
| 入 場 料 収 入 | | 〇〇会場 S席〇円×〇枚(予定数)=〇円 A席〇円×〇枚(予定数)=〇円 合計 〇円 (入場者数〇%で積算) | 区 分 | 予算額 | 内 訳 |
| | | 共 催 者 負 担 金 | 〇〇協会負担金 〇円 | 会場費 | 会場借上料 〇円 会場設営費 〇円 |
| | | | | 舞台費 | 照明費 〇円 音響費 〇円 舞台スタッフ費 〇円 |
| 補 助 金 ・ 助 成 金 | ※2 | 県補助金 〇円 | 運搬費 | 楽器運搬費 〇円 | |
| 寄 付 ・ 協 賛 金 | | 〇〇株式会社寄付金 〇円 | 広告宣伝費 | 立看板製作 〇円 | |
| プ ロ グ ラ ム 等 売 上 | | 〇円×〇部=〇円 | 印刷費 | ポスター印刷費 〇円×〇枚(予定数)=〇円 | |
| 広 告 料 他 | | 〇〇株式会社広告料 〇円 | 小 計 ② | | |
| | | | 補助対象外経費 | | |
| | | | 区 分 | 予算額 | 内 訳 |
| | | | 出 演 料 | | 〇円×〇人×〇日=〇円 ↑外部のプロ以外への謝金は対象外 |
| | | | 交 通 費 | | バス借上げ 〇円×〇日=〇円 |
| 小 計 ① | | | ・ | | ・ |
| 自 己 負 担 金 | ※1 | 自己負担金額(※1)と同じ額 | 小 計 ③ | | |
| 総 額 (①+自己負担金) | | 支出の総額と同じ額 | 総 額 (②+③) | | 収入の総額と同じ額 |

※内訳区分の「補助金・助成金」には、今回交付を受けようとする補助以外の補助金等をご記入ください。

団 体 概 要

記 載 例

(事業名

| | | | | | |
|------------------|-------------------------------------|---|-------------|---------------------------------|-----------------------|
| ふりがな 団体名 | | ふりがな 代表者名 | () | 性別 ※ | 男 女 |
| 所 在 地 | 〒 | | 代表者の生年月日(※) | | |
| | | | 電話番号 | 外国名の方で日本名の通称名がある方は、括弧に記入してください。 | |
| 設立年月日 | 年 月 日 | | | | |
| 組織概要 | 役 員 | <ul style="list-style-type: none"> ・組織の概要がわかるように役員を記入 ・主な役員は氏名も記入 | | 構 成 員 | 個人〇〇人 (団体〇人、準団員〇人) |
| | | | | | |
| 沿 革 | 〇〇年に団体を設立して活動開始・・・ 〇〇年に〇〇賞を受賞 | | | | |
| 目 的 | 〇〇〇の活動により〇〇〇の振興を図り・・・ | | | | |
| 主な活動実績 (過去3年) | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | | |
| | 〇〇年に〇〇市民会館において〇〇公演・・・ (入場者数約〇〇名) | | | | |

| | | | | |
|-------|--|--|------|--|
| 連 絡 先 | ・事業内容についての確認先や各種書類の送付先となる方の連絡先をご記入下さい。 | | 電話番号 | |
| | 住 所 | | | |
| | e-mail | | | |

※は、北九州市暴力団排除条例第6条に基づく確認事項です。(必ず記入してください。)

個人略歴(個人が応募する場合のみ使用)

記載例

(事業名:

| | | |
|----------------|--------------------------|-------------------------------|
| ふりがな 氏名 () | 性 別 | 男 ・ 女 |
| | 生年月日 | 年 月 日 (才) |
| 住 所 | 現 住 所 | 〒 TEL |
| | 連 絡 先 (現住所と異なる場合のみ記入) | 〒 TEL |
| e-mail | | |
| 勤務先・ 学年等 | 〇〇大学3年生 (専門分野) まちづくり | |
| | 〇〇年〇月 | 〇〇大学に入学 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 活動実績 | 年 月 | 内 容 |
| | 〇〇年〇月 | 〇〇サークルにて地域と連携した商店街活性化の取組みを活動中 |
| | 〇〇年〇月 | 〇〇大学の〇〇プロジェクトで市内の文化施設マップを作成 |
| | 〇〇年〇月 | 〇〇区〇〇商店街で「〇〇アートワークショップ」を開催 |
| | 〇〇年〇月 | 〇〇公園で「〇〇マルシェ」を開催 |
| | | |
| | | |
| | | |